

令和5年7月7日

令和5年度 第1回加須市医療連携推進会議  
健康医療部（健康医療推進課）

## 加須市地域医療ビジョン 令和4年度取組結果表

- 1 評価対象について  
加須市地域医療ビジョンの成果指標全21項目中、令和4年度実績値が算出できない項目を除き、19項目を評価した。
- 2 評価の区分  
令和4年度の取組結果について、総合振興計画の評価の考え方に基つき、次の4つの区分で評価した。

<評価の区分>

区分	評価の説明
1 目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた
2 概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた
3 やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった
4 大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった

### 3 評価結果の概要

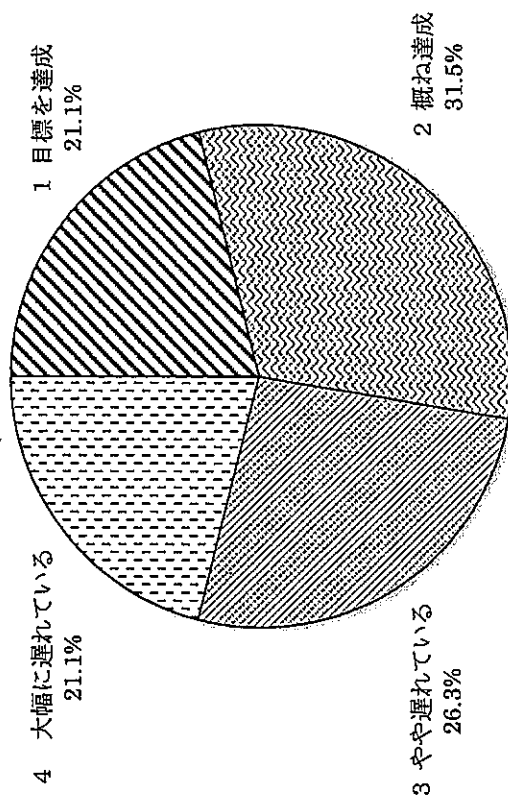
上記評価の区分ごとの項目数、割合は次のとおり

<評価の区分ごとの項目数>

区分	該当項目数	割合	合
1 目標を達成	4項目	21.1%	
2 概ね達成	6項目	31.5%	
3 やや遅れている	5項目	26.3%	
4 大幅に遅れている	4項目	21.1%	
合計	19項目	100.0%	

- 4 各取組項目の取組結果等  
取組項目ごとの取組内容等については、別紙のとおり。

### 評価の区分ごとの項目数等の割合





《評価基準》

◎事業（取組）の実施状況及び事業実施による効果として、成果指標の達成状況により評価を行う。

評価		達成度評価基準
1	目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。 「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成した。
2	概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。

※ 指標の設定がない場合の評価基準》

事業（取組）の実施状況を判断基準として評価する。

評価		達成度評価基準
2	概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行えた。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みのうち、いくつか遅れが生じている。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞っている。

◎基本目標レベル（大分類）での評価においては、大分類ごとに位置付けられている事業（取組）の達成度評価の結果を基に、次の評価基準で判定し、計画全体の達成状況を把握する。

評価		達成度評価基準
①	計画どおり達成できた	大分類を構成する全ての事業（取組）において達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
②	概ね達成できた	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%以上であった。
③	やや達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%未満であった。
④	達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が50%未満であった。

◎計画全体として、次の成果判断基準に基づき、目標値に対する実績値で成果の状況を把握する。

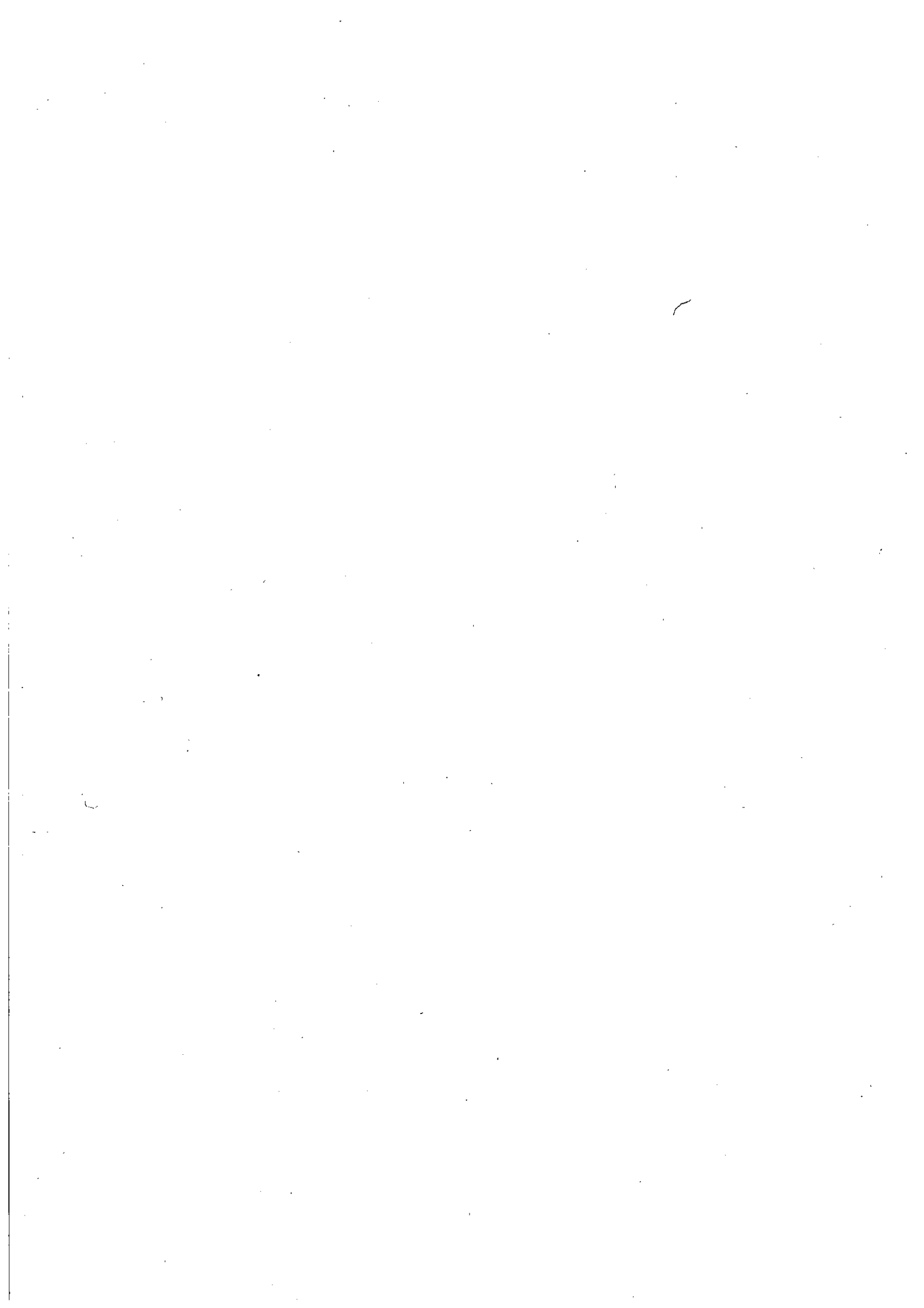
成果		成果判断基準
A	非常に成果があった	全ての数値目標が目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合。「大いに成果が得られたとみなせる」とは、設定した全ての数値目標の実績値が目標値を100%以上達したものをいう。

B	相当程度成果があった	一部の数値目標が目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合。「概ね成果が得られたとみなせる」とは、数値目標の実績値がいずれも目標値の80%以上達したものをいう。
C	成果があった	数値目標の達成状況は芳しくなかったものの、取組として前進したとみなせる場合。「数値目標の達成状況は芳しくなかった」とは、数値目標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
D	成果がなかった	数値目標と実績値に大幅な乖離があり、取組として前進したとは言い難い場合。「数値目標と実績値に大幅な乖離がある」とは、数値目標の実績値がいずれも目標値の50%未満となったものをいう。

令和4年度 加須市地域医療ビジョンの進捗管理調査のまとめ

- ① 地域医療体制の充実を図るため、埼玉県済生会加須病院と市内医療機関との役割分担を固めるとともに、地域医療ネットワーク構築システム（とねっと）の活用を進め、地域全体で市民 に対し質の高い医療を提供する地域完結型医療を目指します。
- ② 医師をはじめとする医療従事者の健康や新たな医療機関の開設を促進します。
- ③ 初期・2次・3次救急医療体制の確保・充実に向けた支援を進めます。

目標	施策	具体的な施策	取組事業	No.	成果指標（達成目標）	R4目標	R4実績	R7目標	指標の評価	施策（大分額）ごとの評価及び成果	全体評価
1. 地域医療連携の推進		① 中核病院と市内医療機関の連携・役割分担の推進 ② 地域医療ネットワークシステム（とねっと）の活用促進 ③ 予防医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> <li>・医療情報提供事業</li> </ul>	1	—（数値による指標なし）	—	—	—	2 概ね達成	④ 達成できなかった	C 成果があった
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療ネットワーク（とねっと）事業</li> <li>・在宅医療・介護連携推進事業</li> </ul>	2	地域医療ネットワークシステム（とねっと）に参加する市民の数【人】	15,400	15,071	18,400	2 概ね達成		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診事業</li> <li>・予防接種事業</li> <li>・高齢者予防接種事業</li> <li>・がん検診事業</li> <li>・国民健康保険後援特定健康診査等事業</li> <li>・後期高齢者健康診査事業</li> <li>・生活習慣病予防事業</li> <li>・健康相談事業</li> <li>・糖尿病性腎症重症化予防事業</li> </ul>	3	・北彩あんしんリングで情報共有されている患者数【人】 ・生活習慣病予防講座の出席者数【人】 ・人工透析新規導入者数【人】 ・前がん検診の受診率【%】 ・大腸がん検診の受診率【%】 ・がん検診要精密検査年間受診率【%】 ・国民健康診の受診率【%】 ・後期高齢者健診の受診率【%】	35 11,000 13 50 50 84 56 37	23 7,634 — 9.7 12.3 83 38 28.4	40 11,000 6 50 50 90 60 32	3 やや遅れている 3 やや遅れている 4 大幅に遅れている 4 大幅に遅れている 2 概ね達成 3 やや遅れている 3 やや遅れている		
2. 地域医療資源の確保		① 人材確保の支援 ② 新たな医療機関の開設促進 ③ 適正受診の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師等育成支援支援事業</li> <li>・国民健康保険後援診療所管理運営事業</li> </ul>	11	市内の医療機関に勤務する看護師及び准看護師数【人】	790	—	810	—	⑤ やや達成できなかった	C 成果があった
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦人科開設支援事業</li> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> </ul>	12	市の支援制度を利用した看護師及び准看護師延べ人数推計【人】	2	0	5	4 大幅に遅れている		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・産婦人科開設支援事業</li> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> </ul>	13	北川辺診療所受診患者数【人】	12,000	10,644	12,500	2 概ね達成		
3. 救急医療体制の充実		① 初期・2次・3次救急医療の強化 ② 小児救急医療の充実 ③ 救急ワークステーションの整備による救急体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> <li>・医療情報提供事業</li> </ul>	14	新たに開設した市内の産婦人科医療機関数【施設】	1	0	1	4 大幅に遅れている	⑥ 概ね達成できなかった	C 成果があった
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> <li>・医療情報提供事業</li> </ul>	15	市内の災害拠点病院数【施設】	1	1	1	1 目標を達成		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科による救急対応・子育て相談事業</li> <li>・埼玉東部消防組合運営事業</li> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> </ul>	16	市内の災害拠点病院数【施設】	—	—	—	2 概ね達成		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> <li>・医療情報提供事業</li> </ul>	17	市内医療機関への救急搬送患者数の割合【%】	52	40	58	3 やや遅れている	⑦ 概ね達成できなかった	C 成果があった
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> <li>・医療情報提供事業</li> </ul>	18	休日在宅当番医師の稼働率【%】	100	100	100	1 目標を達成		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科による救急対応・子育て相談事業</li> <li>・埼玉東部消防組合運営事業</li> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> </ul>	19	休日・夜間における二次救急医療体制の稼働率【%】	100	100	100	1 目標を達成		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児科による救急対応・子育て相談事業</li> <li>・埼玉東部消防組合運営事業</li> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> </ul>	20	小児科による救急対応参加者数【人】	400	690	800	1 目標を達成	⑧ 概ね達成できなかった	C 成果があった
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉東部消防組合運営事業</li> <li>・初期・2次・3次救急医療支援事業</li> </ul>	21	—（数値による指標なし）	—	—	—	2 概ね達成		



加須市地域医療ビジョン進行管理調書（実施状況報告書）

施策1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度 (目標年)
1	中核病院と市内医療機関の連携・役割分担の推進  【初期・2次・3次救急医療支援事業】	2 概ね達成	指標(単位)	-					引き続き、医療機関の役割分担を進め、質の高い医療提供体制を確保していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	-	-	-	-	-	
			実績	-	-	-	-	-	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市救急医療体制推進協議会に埼玉県済生会加須病院が参加するなど、埼玉県済生会加須病院と地域の医療機関との連携を深め、役割分担を進めている。 また、医療機器の共同利用など様々な面で市内医療機関との連携が図られた。						
2	地域一療ネットワークシステム(とねっと)の活用促進  【地域医療ネットワークシステム(とねっと)事業】	2 概ね達成	指標(単位)	地域医療ネットワークシステム(とねっと)に参加する市民の数 (人)					令和5年度末で現「とねっと」システムが終了するため、周知や清算業務を行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	25,000	15,400	16,000			
			実績	14,824	15,071	15,251			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 「とねっと」事務局と連携し参加市民の増加に努めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により普及活動が実施できなかった。						
3	地域一療ネットワークシステム(とねっと)の活用促進  【在宅医療・介護連携推進事業】	3 やや遅れている	指標(単位)	北彩あんしんリングで情報共有されている患者数 (人)					多職種を対象とした研修会等の様々な機会を設定し、北彩あんしんリングの一層の普及を図る。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	30	35	40	40	40	
			実績	20	23				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 医療・介護の多職種を対象に、北彩あんしんリングの活用方法等の説明会を開催するなど、その普及啓発に努めた結果、多職種による情報共有が行われている患者数は令和3年度から増加したものの、目標値には及ばなかった。						
4	予防医療の充実  【生活習慣病予防事業】	3 やや遅れている	指標(単位)	生活習慣病予防講座の出席者数 (人)					健診等の保健事業の機会を積極的に活用したり、講座等を行うことで、健康に関する正しい知識の普及啓発や生活習慣を見直すきっかけづくりを行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	
			実績	7,122	7,634				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・介護予防事業の教室と一体化した生活習慣病予防講座を各地域にて開催(医師出前講座、運動、栄養、歯の講座、病態別出前講座等) ・上記の取組を行ったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、講座開催時の実施人数を縮小したことにより、実績値が目標値には及ばなかった。						

施策1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	人工透析新規導入者数 (人)					
5	予防医療の充実 【糖尿病性腎症重症化予防事業】	—	指標(単位)	人工透析新規導入者数 (人)					人工透析患者の増加を防ぐことにより、医療費の抑制を図る。 今後も、糖尿病で治療している者に対して保健指導を実施し、未受診者等には受診勧奨を行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	16	13	10	8	8	
			実績	19	(集計中)				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和3年度は保健指導修了者が6名、令和4年度は17名であった。また糖尿病のリスクが高いが未受診の者、糖尿病治療を中断している者へ通知による受診勧奨を行った。 ※令和4年度の実績が集計中のため、令和3年度の実績で評価した。									
6	予防医療の充実 【がん検診事業】	4 大幅に遅れている	指標(単位)	肺がん検診の受診率 (%)					・未受診者への再勧奨通知を行う。 ・保健事業のさまざまな機会や、広報紙・SNS等積極的かつ戦略的に周知に取り組む。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	50	50	50	50	50	
			実績	8.5	9.7				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・個別・集団がん検診の実施、けんしんパスポートの送付 肺がん検診の受診者はR3年度の6,145人からR4年度7,006人に増加し、受診率も伸びたが、目標値には及ばなかった。 *国の掲げるがん検診の受診率50%は、社保・国保加入の合算の受診率である。									
7	予防医療の充実 【がん検診事業】	4 大幅に遅れている	指標(単位)	大腸がん検診の受診率 (%)					・未受診者への再勧奨通知を行う。 ・保健事業のさまざまな機会や、広報紙・SNS等積極的かつ戦略的に周知に取り組む。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	50	50	50	50	50	
			実績	11.6	12.3				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・個別・集団がん検診の実施、けんしんパスポートの送付 大腸がん検診の受診者はR3年度の8,350人からR4年度8,951人に増加し、受診率も伸びたが、目標値には及ばなかった。 *国の掲げるがん検診の受診率50%は、社保・国保加入の合算の受診率である。									
8	予防医療の充実 【がん検診事業】	2 概ね達成	指標(単位)	がん検診要精密検査年間受診率 (%)					・精密検査未受診者に再勧奨通知を行う。 ・精密検査となった場合は必ず医療機関を受診するようにけんしんパスポート等で周知する。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	82	84	86	88	90	
			実績	85	83 (暫定値)				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 R3年度の精密検査受診率は確定し目標値を上回った。 R4年度に精密検査となった場合は、R4~R5年度に精密検査を受けると、R4年度分として計上されるため集計中であるが、すでに目標値に近い数値が得られている。									



施策1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No.	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
			指標(単位)	国保健診の受診率 ( % )				
9	予防医療の充実 【国民健康保険特定健康診査等事業】	3 やや遅れている	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)
			目標	50	55	60	60	60
			実績	34.8	38.4 (暫定値)			
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・国民健康保険被保険者のうち、40歳から74歳までの方を対象とした特定健康診査を実施。自己負担：なし ・「健康診断受診率向上特別対策プロジェクトチーム」による受診率向上に向けた全庁的な取り組みを実施(人工知能を活用した受診率向上対策、集団健診の回数や内容等の改善による受診率向上) ・上記の取組を実施し、受診率は令和3年度より向上したが、目標値には及ばなかった。					
10	予防医療の充実 【後期高齢者健康診査事業】	3 やや遅れている	指標(単位)	後期高齢者健診の受診率 ( % )				
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)
			目標	36	37	38	39	32
			実績	26	28.4 (暫定値)			
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・後期高齢者を対象とした健康診査を実施。自己負担：なし ・健康診査受診券の送付 ・集団健診WEB予約、休日コールセンター実施 ・上記の取組を実施し、健康診査の受診者はR3年度の3,716人からR4年度4,236人に増加し、受診率も伸びたが、目標値に及ばなかった。								
							<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健康診査の受診率を向上するため、「健康診断受診率向上特別対策PT」による全庁的な取組を実施する。</li> <li>・受診環境の改善や見直しを実施し受診率の向上を図る。</li> <li>・人工知能を活用したデータ分析等により、受診勧奨通知やかかりつけ医からのちらし配布などの受診率向上対策を実施する。</li> </ul>	
							<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間終了が近づくと、健康診査を予約できないこともあることから、早めの受診を呼びかけていく。</li> <li>・受診勧奨として、未受診者にはがきを郵送し、受診を促していく。</li> </ul>	

施策2 地域医療資源の確保

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	(人)					
11	人材確保の支援 【看護師等育成確保支援事業】	-	指標(単位)	市内の医療機関に勤務する 看護師及び准看護師数					市の支援制度の周知、 活用に向け、市ホーム ページに掲載する。 また、県内の看護師養 成施設等に本制度の普 及・啓発を図るととも に、市内医療機関へ対象 者の照会を行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	-	790	800	810	810	
			実績	373	-				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和元年度実績：402人(平成30年12月31日現在) ・令和3年度実績：373人(令和2年12月31日現在) ※2年毎に更新されるため、令和4年度の実績なし。(埼玉県 保健統計年報より)									
12	人材確保の支援 【看護師等育成確保支援事業】	4 大幅に遅れている	指標(単位)	市の支援制度を利用した 看護師及び准看護師延べ人数推計					本事業の周知、活用 に向け、市ホームページに 引き続き掲載する。 また、県内の看護師養 成施設等に本制度の普 及・啓発を図るととも に、市内医療機関へ対象 者の照会を行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	1	2	3	4	5	
			実績	1	0				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市看護師等育成確保支援事業補助金交付要綱に基づき、市 ホームページ等で周知したが、計画値に達しなかった。									
13	人材確保の支援 【国民健康保 険直営診療所 管理運営事業】	2 概ね達成	指標(単位)	北川辺診療所受診患者数					引き続き適切な診療業 務を実施していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	12,000	12,000	12,000	12,000	12,590	
			実績	11,656	10,644				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 各関係機関と連携を図り、きめこまやかで適切な診療業務を実 施したが、目標に達しなかった。									
14	新たな医療機 関の開設促進 【産婦人科開 設支援事業】	4 大幅に遅れている	指標(単位)	新たに開設した市内の産婦人科医療機関数 (施設)					引き続き、産婦人科の 開設に必要な取組を進め る。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	
			実績	0	0				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 埼玉県済生会加須病院の開院に伴う埼玉県済生会との包括的連 携に関する協定において、「済生会加須病院は、市民ニーズに対 応した診療科目の確保に努める」としていることから、同病院に 対し周産期医療の必要性について説明し、産婦人科の開設を要望 したが、産婦人科の開設に至らなかったため。									

施策2. 地域医療資源の確保

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	市内の災害拠点病院数 (施設)					
15	新たな医療機 関の開設促進  【初期・2 次・3次救急 医療支援事 業】	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	市内の災害拠点病院数 (施設)					災害時の医療機関との 連携や地域防災計画に掲 げる各種取組の実施に向 けて、引き続き市内医療 機関等と連携して取り組 む。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	0	1	1	1	1	
			実績	0	1				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年6月に開設した埼玉県済生会加須病院が災害拠点病院 に指定されたため。						
16	適正受診の促 進  【初期・2 次・3次救急 医療支援事 業】	2 概 ね 達 成	指標(単位)	-					病診連携の重要性につ いて市民に周知し、積極 的な普及啓発を行い、適 正受診を促進する。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	-	-	-	-	-	
			実績	-	-				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年6月発行の広報かそにおいて、埼玉県済生会加須病院 の開設に合わせて病診連携に関する記事を掲載した。						

施策3 救急医療体制の充実

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・今後の取組内容等	
			指標(単位)						
17	初期、二次、三次救急医療の強化  【初期・2次・3次救急医療支援事業】	3 やや遅れている	指標(単位)	市内医療機関への救急搬送者数の割合 ( % )					市内医療機関の救急診療情報について、西山救急クリニックが24時間365日対応している旨を周知する。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(目標年)	
			目標	32	52	54	56	58	
			実績	19	40				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 埼玉県済生会加須病院の開院により救急搬送人数及び割合が増加したが、目標値の達成には至らなかった。						
18	初期、二次、三次救急医療の強化  【初期・2次・3次救急医療支援事業】	1 目標を達成	指標(単位)	休日在宅当番医制の実施率 ( % )					引き続き全ての実施予定日での在宅当番医制実施に努める。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 在宅当番医制について、全ての実施予定日で診療を実施することができた。						
19	初期、二次、三次救急医療の強化  【初期・2次・3次救急医療支援事業】	1 目標を達成	指標(単位)	休日・夜間における二次救急医療体制の整備率 ( % )					引き続き全ての実施予定日での救急搬送受入体制の整備に努める。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 東部北地区病院群輪番制において、全ての実施予定日で救急搬送受入体制を整備することができた。						
20	小児救急医療の充実  【小児科医による救急講座・子育て相談事業】	1 目標を達成	指標(単位)	小児科医による救急講座参加者数 ( 人 )					引き続き小児科医と協議、調整し会場実施と動画公開の併用等、より多くの方に参加して頂けるような講座形式を検討していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(目標年)	
			目標	380	400	700	750	800	
			実績	650	690				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、パストラルかそにおける会場開催とYouTubeによる動画公開とした。						

施策3 救急医療体制の充実

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			【下段】評価の分析						
21	救急ワークステーションの整備による救急体制の強化  【埼玉東部消防組合運営事業】	2 概ね達成	指標(単位)	— ( )					今後も救急ワークステーションに、適正に交代勤務の救急隊員と指導救命士等を配置し、済生会加須病院の医師と連携を強化し、救急患者の受け入れ体制の充実や医療機関と救急隊との連携した医療体制の整備促進に努める。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	—	—	—	—	—	
			実績	—	—				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年6月1日の済生会加須病院の開院に合わせて救急ワークステーションを併設し、運用を開始した。常駐型の救急ワークステーションのため、救急車と救急救命士を含む救急隊員が24時間365日病院内に常駐し、救急隊員の臨床研修が効果的に行われており、119番入電から病院収容まで質の高い救急活動に取り組んでいる。						

